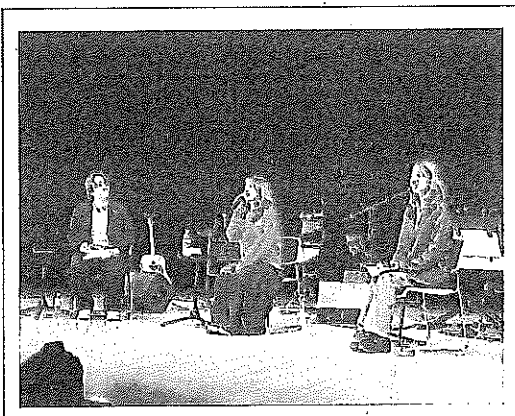
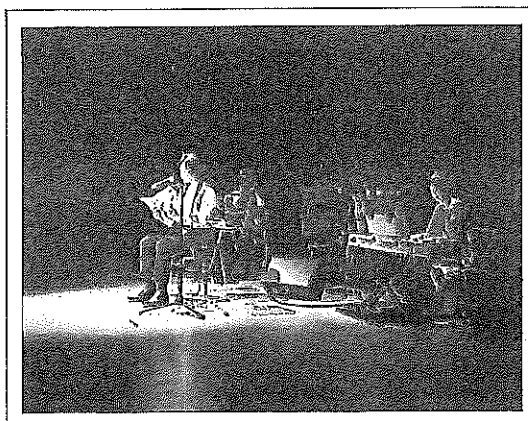


事業名	いじめのない社会へ「いじめストップ!ピンクシャツデー」事業
団体名	ピンクシャツデー小田原実行委員会
事業の内容	カナダの高校生が始め、いまでは世界中に広がっている「いじめ撲滅運動」のピンクシャツデーにちなんだチャリティイベント「いじめストップ!ピンクシャツデー」を、2026年2月21日に小田原三の丸ホール小ホールで開催しました。「いじめをなくそう」という市民意識の向上を促し、さらなる意識醸成、多様性社会、共生社会の啓発を図ることを目的に、トークや音楽、朗読などを通じ、いじめのない社会づくりを啓発。朗読する文章や詩は「いじめのない共生社会」をテーマに公募し、子供から大人まで多くの人に考えてもらう機会としました。
事業の成果	参加者数は約150人。「やさしい気持ちをあなたに」のメインテーマのもと、心を寄せ合う時間を共有しました。来場者アンケートでは55人が詳細な感想文を寄せてくださいました。 トークセッションでは、子供のウェルビーイングをテーマに20代の若者たちが自ら立ち上げた子供サポート活動、助けが必要な人たちへのサポート活動などについて話を聞くことができ、「いじめのない共生社会」へ向けた若い力を感じることができました。 また、作文と詩の公募では、市内の中学校生徒会による応募協力があったことも大きな成果でした。大人からは、いじめられた人の心の声や、赤ちゃん誕生に寄せて1人1人の命の大切さをあたたかい言葉で伝える詩などもあり、たいへん反響がありました。 長時間にわたるイベントでしたが、音響・照明等の技術的支援のもと、円滑な運営ができました。その結果、質の高い充実したステージイベントが実施でき、来場者の満足度向上につながりました。今後も同様に、来場者の満足度の高い心に響くイベントとなるよう、取り組んでいきたいと思っております。
今後の事業展開	次回は2027年2月20日に小田原三の丸ホール小ホールでの開催が決定。いじめについて考える作文と詩の公募を継続し、学校や事業所単位で取り組んでいただけるよう働きかけます。今回、イベント前に中学校や高校を実行委員が訪問し、取り組みに共感していただくことができたので、こうした訪問の機会をさらに増やすほか、イベントとしてUMECOなどでピンクシャツデー啓発の展示を行いたい。市の人権・男女共同参画課との共催も計画しており、実現できれば、トークセッションに人権擁護員や更生保護の仕事に従事している保護司をお迎えしたい。その上で、さらに質の高い内容を目指し、お招きするゲストや講師を選定したいと考えています。

活動の様子 (トークセッション)



(朗読と音楽)



小田原市市民活動・協働応援制度補助金事業収支決算書

1 収入の部

(単位:円)

科目	金額	内訳(数量・単価など)・備考
協賛金・支援金	63,132円	協賛金(㈱ういろろ、八三財団など9者)および協力支援金(会場での募金)
市民活動・協働応援制度補助金	120,000円	市民活動・協働応援制度補助金
収入合計	183,132円	

2 支出の部

(単位:円)

科目	金額	内訳(数量・単価など)・備考
会場費	14,050円	小田原三の丸 小ホール使用料 11,750 小ホール楽屋G・H・I使用料 2,300
音響・照明費	70,300円	マイク、スピーカーなどホール付帯設備 八峯企画(音響・照明等の運営技術業務、進行指揮)
印刷代	22,175円	ちらし4500部(プリントパック) 8,650 プログラム300部(同上) 7,830 A3ポスター2枚(セブンイレブン) 200 プリンターインク代(Amazon) 5,495
出演者謝礼	30,000円	出演者謝礼(合田雅吏さん)
郵送・搬入費	1,830円	ちらし郵送レターパック、切手代など
事務消耗品費	1,684円	コピー用紙、ペン、乾電池、養生テープなど
イベント運営費	43,093円	トークゲスト・ダンスチーム含むメイン出演者 外注者11人※の食事代・飲み物・軽食代 (昼食=かぶら、夕食=パルールド) ※合田・式町・尾崎・ダンサー3人・飯山・ 加藤・小西・八峯企画2人 搬入用駐車場代(700×2台)
支出合計	183,132円	

